

7月豪雨で義援金

全日・原嶋理事長ら被災地へ

全日本不動産協会並びに不動産保証協会（原嶋和利理事長）は、平成30年7月豪雨の被害に対して同协会会员から義援金を募り、8月20日から被災地域へ順次寄贈した。

特に被害の大きかった岡山県、広島県、愛媛県に対しては原嶋理事長と各県本部長（大槻俊一郎氏・岡山、中村克己氏・広島、上谷進氏・愛媛）が直接寄贈した。

義援金は岡山県・広島県に



（左）原嶋理事長に義援金を寄贈した広島県知事英彦

2500万円、愛媛県に200万円。また、住宅被害の大きかった岐阜県、京都府、兵庫県、山口県、高知県、福岡県の各府県にも順次義援金を寄贈していく予定。